

世界最大のラクダフェス! King Abdulaziz Camel Festival

サウジアラビアには、世界最大級のラクダフェスティバル「アブドルアジズ国王ラクダ・フェスティバル」(King Abdulaziz Camel Festival)があります。文化、経済、スポーツそしてエンターテインメントの国際的なイベントとして毎年開催されています。このフェスティバルの主な目的は、ラクダの価値を高め、サウジアラビアをはじめとしたアラブ・イスラム文化における人々とラクダのかかわりを継承し、遺していくことであり、ミシャル・ビン・アブドゥルアズィーズ・アル・サウード王子の支援のもと2000年より始まりました。同様のラクダフェスティバルは世界各地で行われていますが、「アブドルアジズ国王ラクダ・フェスティバル」は世界最大規模であり、アメリカ、フランス、湾岸諸国をはじめ世界15か国以上、約33,000人のラクダのオーナーが参加し、1日に約10万人が訪れる祭典です。

美貌にあふれるラクダが集結!

フェスティバルの一番の目玉は「美ラクダコンテスト」。専門家たちが審査し、一番美しいラクダ「ミス・ラクダ」を選抜します。審査員はコンテストのための特殊装置を使って、ラクダたちを入念にチェックしていきます。オーナーたちによって手塩にかけて育てられた自慢のラクダたちは、まずコンテストの専用ホールに放され、外観・特徴・歩き方などを審査されます。その後、別のホールに移り、徹底的な臨床検査を受けます。こちらでも特殊な機器を使用し、頭から始まり、首、胴体と、ラクダの体内を検査します。機材は非常に高度なものを使用しており、画像が数秒以内に直接出力されるx線装置や、2次元および3次元のソナー装置があり、遺伝子解析が行われます。これらの検査は1時間以内に結果が出て、以下のような評価基準をもとにミス・ラクダを絞り込みます。

